

美術系学生の「仕事力」を伸ばす 学生主体のデザイン集団



2012年11月、三重大学カレーが新パッケージになって登場しました。デザインを手掛けたのは、教育学部美術教育コースの学生が運営するデザイン団体「カゲムシャ」。カレーの販売を企画する三重大学生協同組合の芝幸治専務理事、カゲムシャの齋藤陽美さん、そしてカゲムシャの設立者である教育学部の岡田博明教授に、カゲムシャの活動と製作の経緯について伺いました。

教育学部の岡田教授（左）、カゲムシャの齋藤さん（中央）、三重大学生協の芝専務理事（右）

カゲムシャとは ナニモノか

美術棟の一角にある作業場兼研究室。その壁際には新旧のMac（マッキントッシュ）が年代順に並べられ、最新マシンの前はいつも学生たちで埋まります。

教育学部美術教育コースでは、教員志望の学生と企業への就職を希望する学生に分かれます。就活をする学生にとって、自らの思いを伝える作品は履歴書同様に大事なものです。大学の課程内で製作できる課題の数はそれほど多くありません。

カゲムシャは、岡田博明教授が4年前に設立した学生主体のデザイン製作団体です。学生たちから課題数の不足を相談された岡田教授は、それまで自身のところに依頼が来ていたデザイナーの仕事を生徒たちに任せようと考えました。「創作の数をこなすことでスキルが上がりますし、アルバイト程度の報酬も得られる。カゲムシャは学生に適した活動だと思えます」と、岡田教授は話します。

現在、カゲムシャのメンバーは7名。多くが2年生の後半から在籍しています。一件の仕事につき、1名の学生がカゲムシャの代表者となってクライアントと打ち合わせを行います。企業から仕事の依頼が来ることもあり、学生にとって貴重な社会体験ができる場でもあります。得られた報酬は消耗品やソフト、書籍の購入にあてられています。

三重大学カレールの 新パッケージ デザインを依頼

三重大学カレールパッケージのリニューアルは、大学OBや関係者が三重大学カレールを進物として使う機会が多いこと、スーパーの棚に陳列しやすくなるなどの理由により決定しました。販売を企画する三重大学生協の芝幸治専務理事



クライアントとの打ち合わせ



カゲムシャのメンバー

は「カゲムシャのことは学内の評判を聞いて知っていました。過去の作品集を拝見しても、良いと感じましたので依頼しました」と依頼の理由を語ります。2012年6月、芝専務は、カゲムシャと最初の打ち合わせを行いました。「現行品が販売好評なので元のイメージをあまり崩さないことや三重大大学の象徴（三翠ホール等）を入れること、裏面に勢水丸の写真を使用してもらうこととを注文として出しました」

カゲムシャは ひとりではない

カゲムシャでは、一件の依頼に対し、メンバーがコンペ形式で案を出しあいます。一案だけが採用されるとは限らず、それぞれの良いところを組み合わせるとつのデザインを作り上げていくこともあります。「私は最終的な部分を指導するだけで、基本的に学生のアイデアを活かすようにしています。学生の発想は面白いですよ」と岡田教授は話します。

今回のデザイン製作にあたり、岡田教授が学生に伝えたことは、パッケージとは商品を保護するものであること、外からでも中身がわかるものであること、クライアントの意見を大切にすることの3点。「最初はデザインがばらついてい

たので、いくつかのブロックに固めてデザインするよう指導しました。また、全体のイメージに大きく関わる文字の扱いについてもア

ドバイスしました。学生は私を見かけるたびに、わからないことや疑問を聞いてくるので、そのたびに話をしていましたね」。



カゲムシャの打ち合わせ

デザインが完成

今回は、齋藤陽美さんが代表者としてクライアントとの打ち合わせや製作を行いました。4年生の齋藤さんにとって大学最後の記念すべき仕事となりました。「元のイメージを生かしたいというクライアントの要望を意識してデザインを製作しました。大学のイメージカラーであるグリーンを使い、三重大学らしさを強調しました」カラーがおいしく見えるように、発色にも気を配ったといいます。



新パッケージをPRしてくれた生協学生委員の皆さん

さらに「大学そのものをPRしたい」という大学生協側の思いにより、三重大学の学生支援キャラクター「三重大サポ太」がパッケージに追加されました。新パッケージは明るいグリーンのさわやかなイメージに仕上がりました。

製作を終え、齋藤さんは「いろいろな人と関わりながら作品を作る喜びを味わいました。今後の仕事の参考になりますし、社会に出てからもクライアントと一緒に楽しく仕事をしたいと思うようになりました」と話します。今回、デザインを発注した芝

専務は「学生ならではの面白い発想と、案をいくつも出してくれた柔軟さに驚きました。仕上がりに満足しています」とカゲムシヤの仕事に太鼓判を押します。

後日、大学生協の前で新パッケージ完成を記念した「三重大大学カレー試食会」が行われ、新パッケージの模型を持った生協学生委員が試食の参加を呼びかけ、多くの人が集まりました。スーパーでも新パッケージの三重大大学カレーを見つけたら、ぜひ手に取ってみてください。



大学生協の売店に並ぶ新パッケージ